



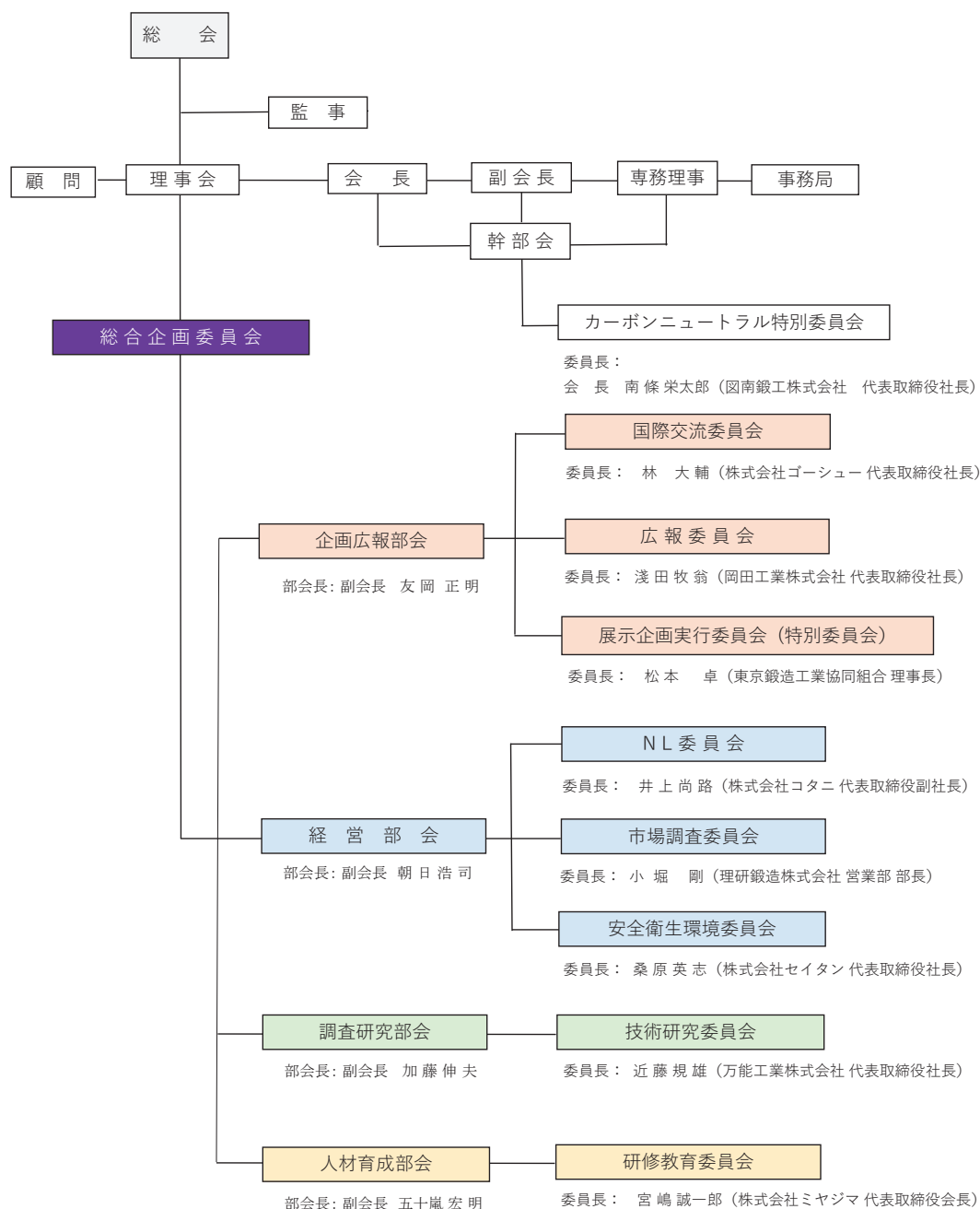
Jul. 2026
Vol. 288

東京都中央区日本橋本町4-9-2 本栄ビル9階 <https://www.jfa-tanzo.jp>
TEL 03(5643)5321 FAX 03(3664)6470 e-mail: forging@jfa-tanzo.jp

一般社団法人日本鍛造協会
編集発行 広報委員会

一般社団法人日本鍛造協会 部会・委員会組織 新体制スタート

令和8年5月28日より部会・委員会組織が新体制になりました。
各委員会活動の充実を図り、各種事業を遂行していくにあたり委員の増強を図りたく、近々委員を公募しますのでご協力いただきますようよろしくお願いいたします。



人材育成事業報告

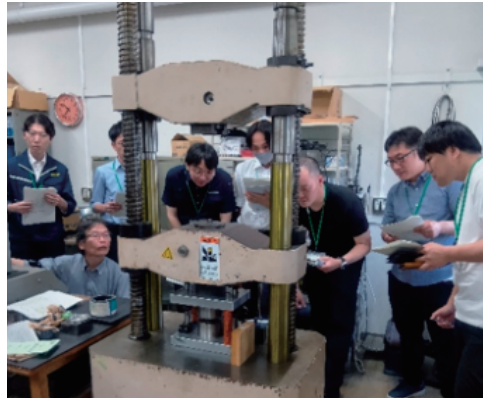
◆令和8年度鍛造マネージャー育成塾成コース

「科目3 鍛造用材料と熱処理」実施

去る6月11日(木)～12日(金)に、じゅうろくプラザ及び岐阜大学(岐阜県岐阜市)において実施しました。本科目は全3回の岐阜大学特論講座のうち第2回目となります。

1日目は、鍛造品で使用される各材料の特徴や金属組織、塑性変形や熱処理の基礎技術について座学を行いました。座学のあと、熱処理条件を決める演習を行い、学んだ知識をアウトプットすることで知識の定着を図りました。

2日目は、実験実習として変形抵抗測定と割れ限界測定を実施しました。サーボプレス機や油圧式試験機を使用して、諸条件のもと試験片を加工・記録し、それを基に関数電卓を用いてデータの整理を行い、その後、記録したデータを基にグラフを作成、試験片の変化を考察するグループディスカッションを行いました。



◆令和8年度鍛工品製造業実践型人材養成コース

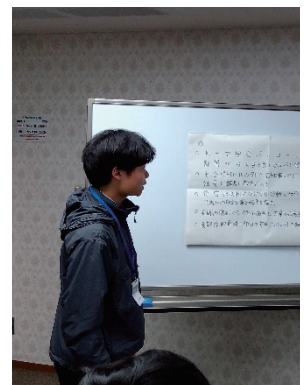
「教科2 安全衛生」「教科3 品質管理」実施

去る6月4日(木)、すみだ産業会館(東京都墨田区)において、「教科3 品質管理」の講座を実施しました。「品質を管理するでいいのだろうか?」という問いからはじまり、品質保証、品質管理の国際規格、3現・5ゲン主義について理解を深めました。また、QCの考え方を具体化する統計的手法「QC七つ道具」を用いて、如何にデータ・情報を読み取り、問題を解決するかについて学びました。最後に問題解決についての手順を学び、自社でどのように活用するかを考える機会となりました。

翌6月5日(金)は、「教科2 安全衛生」の講義を実施しました。「ご安全に!」ではじまった講義、しっかりと「ご安全に!」と返した受講生が複数いました。日頃から各社で安全活動に取り組んでいる様子が挨拶からうかがえました。「何かおかしい」と感じたら、その感覚をひとりで悩まず、上司や同僚に相談することで、未然に事故を防ぐことができるかもしれないこと、また、周りも耳を傾ける状態を作ること、それがとても大切だということを学びました。日々の安全を当たり前と考えると過信することなく、人間の特性を理解し、ヒューマンエラーをいかに防ぐかが重要であることを改めて認識しました。実例を交えたわかりやすい講義により、安全衛生をより身近な課題として捉える機会となりました。

グループワーク①では、「自職場の安全活動の振り返り」を通して、自社の取り組みを再確認し、他社がどのように取り組んでいるのかを知る良い機会になりました。グループワーク②では、課題に対するリスクアセスメント討議を行い、グループ内で様々な意見やアイデアを出し合い、解決に向けて話し合うことの重要性を学びました。

「ご安全に!」ではじまった講義、しっかりと「ご安全に!」と返した受講生が複数いました。日頃から各社で安全活動に取り組んでいる様子が挨拶からうかがえました。「何かおかしい」と感じたら、その感覚をひとりで悩まず、上司や同僚に相談することで、未然に事故を防ぐことができるかもしれないこと、また、周りも耳を傾ける状態を作ること、それがとても大切だということを学びました。日々の安全を当たり前と考えると過信することなく、人間の特性を理解し、ヒューマンエラーをいかに防ぐかが重要であることを改めて認識しました。実例を交えたわかりやすい講義により、安全衛生をより身近な課題として捉える機会となりました。





代表取締役 社長 朝日浩司 株式会社ASAHI FORGE	代表取締役 社長 太田達也 株式会社イチタン	代表取締役 取締役 山口基彦 インダクトサムグループジャパン株式会社	代表取締役 取締役 岡本圭司 岡本鉄工株式会社	代表取締役 社長 角田邦夫 KAKUTA テックフォーシング株式会社	代表取締役 取締役 五十嵐宏明 草川鉄工株式会社
代表取締役 社長 林大輔 株式会社ゴーシユー	代表取締役 社長 副社長 吉川賢 井上尚路 株式会社コタニ	代表取締役 社長 平山泰行 株式会社シンニツタン	代表取締役 社長 桑原英志 株式会社セイタン	代表取締役 取締役 田中徹治 田中工業株式会社	代表取締役 取締役 高橋直之 タンレイ工業株式会社
代表取締役 社長 副社長 清水芳洋 田中君枝 東福鍛工株式会社	代表取締役 社長 川上喜八郎 東邦工機株式会社	代表取締役 社長 南條栄太郎 関南鍛工株式会社	代表取締役 社長 中川陽一郎 中川特殊鋼株式会社	代表取締役 取締役 筒井健夫 浪速鍛工株式会社	代表取締役 社長 近藤規雄 万能工業株式会社
代表取締役 社長 齋木憲久 株式会社明治製作所	代表取締役 社長 友岡正明 株式会社メタルアート	代表取締役 社長 八木議廣 八木工業株式会社	代表取締役 社長 江山創一 理研鍛造株式会社	理事長 松本卓 東京鍛造工業協同組合	会長 加藤伸夫 新潟県鍛造工業会



理事長 五十嵐宏明	近畿鍛工品事業協同組合	会長 岡本一郎	一般社団法人日本アルミニウム協会	会長 南條栄太郎	一般社団法人日本鍛造協会
---------------------	-------------	-------------------	------------------	--------------------	--------------

Information

社名変更

正会員

令和8年6月1日より

新社名 **株式会社 幸和**

旧社名 有限会社 幸和

人事異動

正会員（団体） 全国鍛造倶楽部

株式会社 コミヤマ

代表取締役社長兼CEO 小宮山 貴之 氏

代表取締役社長 小宮山 陽二郎 氏

前代表取締役社長の小宮山始氏は取締役会長に就任

令和8年度 オンライン生産性向上支援訓練開催報告

独立行政法人高齢・障害・求職者支援機構の委託事業であるオンライン生産性向上支援訓練の第1回を下記のとおり開催し、28名が受講しました。

第1回

『作業手順の作成によるノウハウの継承』

【開催日】 6月23日(火) 10:00～17:00

【講師】 (株)日本マネジメント・リサーチ
講師 藤原 敬行 氏

【内 容】

- ナレッジマネジメント
 - 知識伝承の重要性とナレッジマネジメント
 - 鍛造現場における暗黙知の種類と整理
 - ナレッジを「使える資産」にする条件
- 作業分解
 - 作業分解とは何か
 - 作業分解の実践ポイント
 - 作業分解の結果レビューと改善
- 作業手順の作成
 - 作業手順書の構成と記述ルール
 - 作業手順書の作成演習
 - 作業手順書の運用・継続改善と生成AIの活用

今後の予定

第2回 7月28日(火)

『生成AIの活用』

第3回 9月16日(水)

『RPAを活用した業務効率化・コスト削減』

第4回 10月16日(金)

『リスクマネジメントによる損失防止策』

第5回 11月27日(金)

『現場社員のための組織行動力向上』

第6回 1月26日(火)

『職場のリーダーに求められる統率力の向上』

【参加者の感想】

- ・今回の講義を通じて、作業手順書は単なる作業の流れを示すものではなく、経験や判断のポイントを次の人へ伝えるための重要な資料であると感じた。今後は講義で学んだ生成AIを補助的に活用し手順書の分かりやすさ向上、教育資料の作成、作業品質のばらつき防止につなげていきたい。
- ・自社内での各種作業に関する作業手順書は、内容と実作業に乖離があるものや現場での作業や教育に活かされていないものなどがある。本講習で習った作業手順書作成プロセスに従い、形骸化した作業手順書の更新を行っていきたい。
- ・ベテラン社員が持つ経験や技能が見える化し、誰でも同じ品質で作業できる環境を整備することの必要性を再認識できた。講義内容は実務に即したもので分かりやすく、具体的な事例も参考になった。今後は社内の作業手順書の見直しや標準化を進めるとともに、教育訓練や技能伝承の仕組みづくりに活用していきたい。

委員会開催報告

■第24回 総合企画委員会

開催日：6月23日(火)13:30～

会 場：Web開催

議 題：1. 令和8年度委員会活動について

MANYO

ビレットシャー 30TON～1300TON

フォーミングロール FR120～FR960

プレス 50TON～3000TON

アブセッター 200TON～2300TON



Tel 06-6458-0481